
使っていないサービスや辞めた人の アカウントは、担当AIが明細と利用者の 一覧から洗い出す。社長はどれを 解約するか決めるだけ

AIエージェントの動き方の一例（見本：架空の広告制作会社）

株式会社SeKnAck

見本のため、会社・社員・サービス・金額はすべて架空です。サービスの名前（デザインツールA～ファイル共有H）も架空です。解約の手続きはしていません。

カードの明細と利用者の一覧を手で照らし合わせないと、 使っていない契約や辞めた人のアカウントに払い続けてしまう

会社で使うサービスと契約について起きること（見本の会社の例）

	1 明細だけでは分からない	2 辞めた人の分が残る	3 同じ用途が重なる								
起きていること	■ カードの明細には毎月の引き落としが並ぶだけで、誰が使っているかは書いていない <table><tr><td>今回の見本</td><td>数</td></tr><tr><td>払っているサービス</td><td>8つ</td></tr><tr><td>毎月の合計</td><td>133,210円</td></tr><tr><td>アカウント</td><td>43つ</td></tr></table>	今回の見本	数	払っているサービス	8つ	毎月の合計	133,210円	アカウント	43つ	■ 退職した人のアカウントは、誰かが外さない限り残り、席の分を払い続ける ■ 名簿とサービスごとの利用者の一覧を、1行ずつ突き合わせないと見つからない	■ 部署ごとに入れたサービスが、同じ用途で2つになっていることがある ■ 年契約は、申し出の期限を過ぎると1年延びる
今回の見本	数										
払っているサービス	8つ										
毎月の合計	133,210円										
アカウント	43つ										
そのため	➢ 誰も使っていない契約に、毎月払い続ける	➢ 辞めた人のアカウントから、会社のファイルに入れる状態が続く	➢ どれを解約すればいくら浮くかが、出せないまま後回しになる								

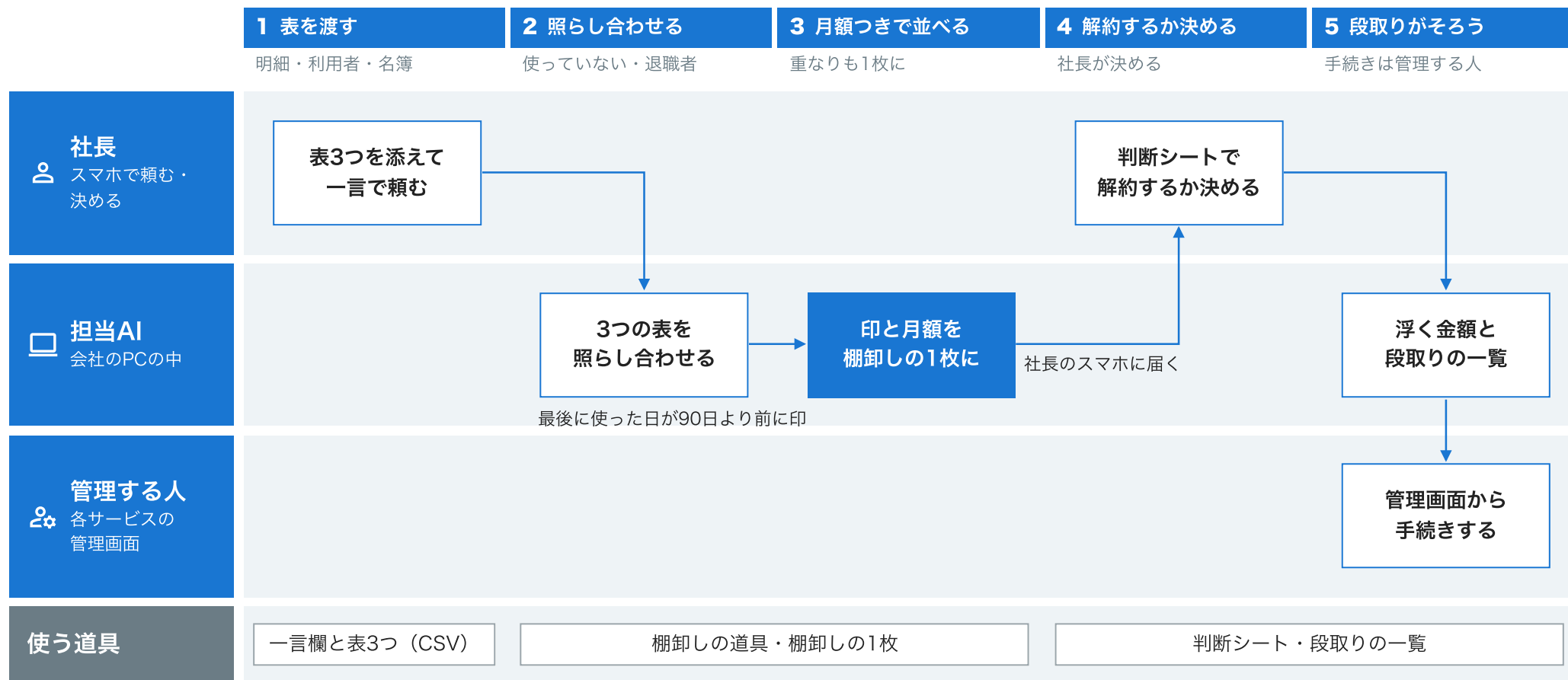
注：起きていることは見本の作業場の棚卸しの決まりとサービスの台帳から、数は今回の見本の明細と利用者の一覧から

出所：見本の作業場（見本の会社・社員・サービス・金額は架空）

社長はどれを解約するか決めるだけで、 照らし合わせ・月額計算・段取りの一覧は担当AIが引き受ける

表を渡してから、解約の段取りがそろうまで（見本：架空の広告制作会社）

— 実線：今回の流れ ■ 主役の仕事



この資料の言葉

担当AI

会社のPCの中で、この仕事を受け持つAI

判断シート

AIが決めない所を、選び方と変わることを並べて社長に聞く1枚

棚卸しの1枚

8つのサービスの月額と印、退職した人、重なりを載せた画面

注：番号は次のページから説明する順。カードの明細とサービスごとの利用者の一覧は、カード会社や各サービスの画面から出したCSV。解約やアカウントを外す手続きは、各サービスの管理する人が行います

月末に明細と利用者の一覧と名簿を添えて一言で頼むと、担当AIが決まりと台帳を読み、3つの表を1行ずつ照らし合わせる

スマホの画面（左：表3つを添えた所、中：できたカード）と、頼んでから担当AIがすること（右）

1 表3つを添えて一言を書く

戻る

ファイルと一言

選んだスキル

サービスと契約の棚卸し

明細と利用者の一覧から洗い出す

お客様や件名（カードの題になります）

7月～9月の分

カードの題：7月～9月の分 サービスと契約の棚卸し

ファイル

+ ファイルを選ぶ

写真・PDF・Word・Excel・PowerPoint・動画。1ファイル20MBまで、合計50MBまで（仮）。

カードの明細_2026年7月-9月.csv2KB

サービスごとの利用者_2026年9月30...4KB

社員の名簿_2026年9月30日.csv842B

3件合計 7KB / 50MB

メールの本文を貼る・一言

会社のカードの7月～9月の明細と、サービスごとの利用者の一覧、社員の名簿です。使っていないサービスや、辞めた人のアカウントが残っていないか、洗い出しをお願いします。

メールは、スマホのメールの本文を長押しでコピーして貼ってください。

2 カードができ、担当AIが始める

戻る

7月～9月の分 サービスと契約の棚卸し

作業中Opus進行中

スキル：サービスと契約の棚卸し

明細と利用者の一覧から洗い出す

完了にする止める起こし直すOpus待つ...

理想

添付（3件）

カードの明細_2026年7月-9月.csv

サービスごとの利用者_2026年9月30日.csv

社員の名簿_2026年9月30日.csv

担当AIとの会話

担当AIが作業中

担当AIが手を動かしています...

担当AI受け取った表を1行ずつ読みます。

担当AIが手を動かしています...

担当AI時刻を確かめて、資料を読みます。

担当AIが手を動かしています...

担当AIスキルの手順書とゴールのファイルを読みます。

担当AIが手を動かしています...

頼んでから担当AIがすること	今回の見本で分かったこと
■ 一言欄 ➢ 「会社のカードの7月～9月の明細と、サービスごとの利用者の一覧、社員の名簿です。使っていないサービスや、辞めた人のアカウントが残っていないか、洗い出しをお願いします。」と書いて始める	看板の「サービスと契約の棚卸し」から
■ 表3つ ➢ カードの明細・サービスごとの利用者の一覧・社員の名簿（CSV）を添える	明細38行・利用者43行・名簿10行
■ 決まりと台帳 ➢ 棚卸しの決まり（「使っていない」は90日・誰が決めるか）と、サービスの台帳を読む	台帳8つ（用途・1席の月額・更新日・管理する人）
■ 照らし合わせる ➢ 道具で3つの表と台帳を1行ずつ照らし合わせる	サービス8つ・毎月133,210円

月末に、出した表を3つ添えて、一言を書いて「始める」を押します

注：見本のため、会社・社員・サービス・金額はすべて架空です。サービスの名前（デザインツールA～ファイル共有H）も架空です。カード会社のページや各サービスの管理画面には入らず、出した表だけを読みます

出所：見本の作業場で、担当AIの「サービスと契約の棚卸し」（2026年10月18日）を実際に動かした結果（見本の会社・社員・サービス・金額は架空）

2 照らし合わせる

担当AIが8つのサービスを同じ見方で照らし合わせ、無駄に払い続けている所にだけ印を付ける

8つのサービスのうち、印の付いた物を同じ見方で並べた結果（タスク管理FとGは1組で1行）

表と台帳から読んだ物 印を付けた所

	毎月の額（表1）	使っている／全部（表2）	名簿・台帳と照らす	結果
画像素材C 写真・イラストの素材	毎月27,500円	0人／2人（最後に使ったのは4月14日）	年契約。解約の申し出は10月31日まで	使われていない契約
ファイル共有H 大きなファイルの受け渡し	毎月13,200円	0人／2人（最後に使ったのは6月3日）	月ごとの契約	使われていない契約
動画編集D 動画の編集	毎月15,840円	1人／3人（2席は90日以上使っていない）	1席の月額5,280円	使っていない席
チャットB 社内の連絡	毎月11,000円	9人／10人	名簿で退職した2人のアカウントが残る	退職者 2
タスク管理F・G 仕事の進み具合の管理	毎月7,920円+8,250円	5人／6人・5人／5人	台帳で用途が同じ	用途の重なり

注：「使っていない」は、最後に使った日が基準日（9月30日）の90日前（7月2日）より前のアカウント（棚卸しの決まり）。退職した2人（石原さん・松本さん）のアカウントは、ほかのサービスにも合わせて9つ残っています

3 元の表

棚卸しの1枚は、数を押すと元の表の行が出るので、社長は解約を決める前に、元の明細をその場で確かめられる

棚卸しの1枚の数（左。青い枠は社長が決める時に見る所）と、数を押して出る元の明細の行（右）

社長が決める時に見る所

棚卸しの1枚の数（3件の例）

毎月の合計	8つのサービスの9月の引き落とし (表1)	133,210円
退職した人	石原さん5つ・松本さん4つ（表 2・表3）	アカウント9つ
重なり	タスク管理FとG（表1・表2）	毎月16,170円

元 青い印（表1など）の付いた数を押すと、元の表の行がそのまま出る

計 灰色の「計」は、ほかの数から計算した数。押すと計算に使った数が出る

拡大：数を押した所（元の明細の行）

毎月の合計133,210円表1

年で1,598,520円計

毎月の合計

133,210円

9月のカードの明細のうち、台帳のサービスの引き落としの合計（8つ）

表1カードの明細_2026年7月-9月.csv

8行（30・27・31・33・28・35・37～38行目）

行	ご利用日	ご利用先	ご利用金額
30	2026-09-05	デザインツールA ご利用料	33000
27	2026-09-01	チャットB ご利用料	11000
31	2026-09-10	画像素材C 年契約（月払い）	27500
33	2026-09-15	動画編集D ご利用料	15840
28	2026-09-01	文書ツールE ご利用料	16500
35	2026-09-20	タスク管理F ご利用料	7920
37	2026-09-25	タスク管理G ご利用料	8250
38	2026-09-25	ファイル共有H 月額プラン	13200

タスク管理G

仕事の進み具合の管理・1席1,650円

使っている5人表2 / 5人表2

画像素材Cの月額

27,500円

9月のカードの明細の「画像素材C 年契約（月払い）」の引き落とし（定額）

表1カードの明細_2026年7月-9月.csv

1行（31行目）

行	ご利用日	ご利用先	ご利用金額
31	2026-09-10	画像素材C 年契約（月払い）	27500

画像素材Cの月額を押すと、明細の1行が出る

画像素材Cの月額を押すと、明細の1行が出る

毎月の合計を押すと、明細の8行が出る

注：画面は社長が決める前の1枚。見本の明細とサービスの名前はすべて架空です

出所：見本の作業場で、担当AIの「サービスと契約の棚卸し」（2026年10月18日）を実際に動かした結果（見本の会社・社員・サービス・金額は架空）

4 1枚で決める

どれを解約するか、どれを残すかは、選び方と変わることを並べた1枚で、社長が選ぶだけで済む

判断シートの問い1（左）と、3つの問いで社長が選んだ案の中身（右。シートの選択肢・選ぶと変わることを理由から）

1 判断シートの問い1

Q1 使われていない契約と、使っていない席を解約するか

使われていない理由は表から分からないため、年に数回のために残したい物があるかを、葉山社長に決めていただきます。

A すべて解約・外す（画像素材C・ファイル共有Hを解約、動画編集Dの使っていない2席を外す）

おすすめ

選ぶと変わること：毎月51,260円浮きます（年で615,120円）。画像素材Cは10月31日までに森川さんが申し出ます。

B 年契約の期限が近い画像素材Cだけ解約し、ほかは次の棚卸しまで残す

選ぶと変わること：毎月27,500円浮きます。ファイル共有Hと動画編集Dの2席の毎月23,760円は払い続けます。

C 今回は残す

選ぶと変わること：浮く金額は0円です。

	Q1 おすすめ・社長が選んだ 使っていない契約と席	Q2 おすすめ・社長が選んだ 退職した人のアカウント	Q3 おすすめ・社長が選んだ 重なっているFとG
選んだ案	■ A すべて解約・外す	■ A すべて外す（外す前にファイルを移す）	■ A タスク管理Fにまとめる
選ぶと変わる こと	■ 毎月51,260円浮く。画像素材Cは10月31日までに森川さんが申し出る	■ 9つのアカウントを外し、毎月15,070円浮く	■ 毎月4,290円浮く。Gの仕事の一覧をFへ移す手間がある
理由	■ 3か月以上誰も使っておらず、2つで毎月40,700円。画像素材Cは期限を過ぎると1年延びる	■ 席の分を払い続けているうえ、辞めた人のアカウントが残るのは情報の守りの面でも心配	■ まとめるならFの方が1席安い。手間が重ければ両方残すでもよい
次にすること	➤ 2つの解約と、動画編集Dの2席を外す段取り	➤ ファイルを移す人と、外す人の段取り	➤ Fに席を足し、中身を移してからGを解約

注：社長の答えは Q1 A・Q2 A・Q3 A です。どの問いにも「残す」と、下の窓に書く別案があります。3つを合わせると毎月68,970円浮きます（解約するサービスに残っていた退職した人の分が重なるため、それぞれの合計より少なくなります）。決めるのは社長で、AIは解約を決めません

5 段取りがそろう

社長が答えると、毎月 約6.9万円浮く金額と、 誰がいつまでに何をするかの段取り9つがそろう

社長のスマホの画面（答えた後の棚卸しの1枚。順に1～3）

1 毎月浮く金額

決めた内容で、毎月浮く金額

毎月 **約6.9万円**

毎月浮く金額 68,970円 計・年で 827,640円 計

毎月の支払い 133,210円 表1 → 64,240円 計

解約するサービス 3つ 計・外すアカウント 8つ 計

解約の段取りの一覧

AIは、どのサービスにも申し込み・解約の手続きを
しません。手続きは、それぞれの管理する人が管理画面
から行います。

1 画像素材C

解約を申し出る（更新日の30日前までに、管理画面から申し出る（過ぎると1年延びる））

いつまでに 2026年10月31日まで（次の更新日 2026年11月30日）

する人 森川 大輔

毎月 約6.9万円（68,970円）浮く。毎月の支払いは133,210円から64,240円に

2 解約の段取りの一覧

解約の段取りの一覧

AIは、どのサービスにも申し込み・解約の手続きを
しません。手続きは、それぞれの管理する人が管理画面
から行います。

1 画像素材C

解約を申し出る（更新日の30日前までに、管理画面から申し出る（過ぎると1年延びる））

いつまでに 2026年10月31日まで（次の更新日 2026年11月30日）

する人 森川 大輔

解約の前に、石原 さくらさんのファイルを森川 大輔さんに移す

2 ファイル共有H

解約を申し出る（管理画面から。月末までに申し出ると翌月から止まる）

いつまでに 月末までに（翌月から止まる）

する人 中島 ゆい

解約の前に、松本 浩二さんのファイルを中島 ゆいさ

何を・いつまでに・する人を9つ。いちばん急ぐのは画像素材C（10月31日まで）

3 決めた後の月額

社内の連絡・1席 1,100円 **8,800円 計**

使っている 9人 表2 / 10人 表2

退職者 2

画像素材C

写真・イラストの素材・定額・年契約 **0円 計**

使っている 0人 表2 / 2人 表2

使われていない契約

退職者 1

動画編集D

動画の編集・1席 5,280円 **5,280円 計**

使っている 1人 表2 / 3人 表2

使っていない席 2

文書ツールE

文書・表計算・メール・1席 1,650円 **13,200円 計**

使っている 9人 表2 / 10人 表2

退職者 2

タスク管理F

仕事の進み具合の管理・1席 1,320円 **10,560円 計**

使っている 5人 表2 / 6人 表2

退職者 1

用途の重なり

タスク管理G

8,250円

解約する画像素材C・ファイル共有H・タスク管理Gは0円、動画編集Dは1席分に

注：時間の目安：手作業で約60分の明細と利用者の照らし合わせが、確認の約5分になります（見本の条件での試算。担当AIの作業は約4分（見本の撮影で実測）、手作業は明細38行と利用者43行の照らし合わせ約40分＋名簿との突き合わせと月額の計算約20分で計算）。解約とアカウントを外す手続きは各サービスの管理する人が管理画面から行い、担当AIはどこにも申し込んでいません

出所：見本の作業場で撮影したスマホの画面（見本の会社・社員・サービス・金額は架空）

広告制作会社は一例で、どの業種の会社でも、 リース・保守契約・サブスクの見直しに合わせて作り直せる

今回の見本で使った物と、御社に合わせて置き換えられる物

□ 今回の例 ■ 置き換えられる物



ここでお見せしたのは一例です。「ここをこう変えたい」をお聞かせください。

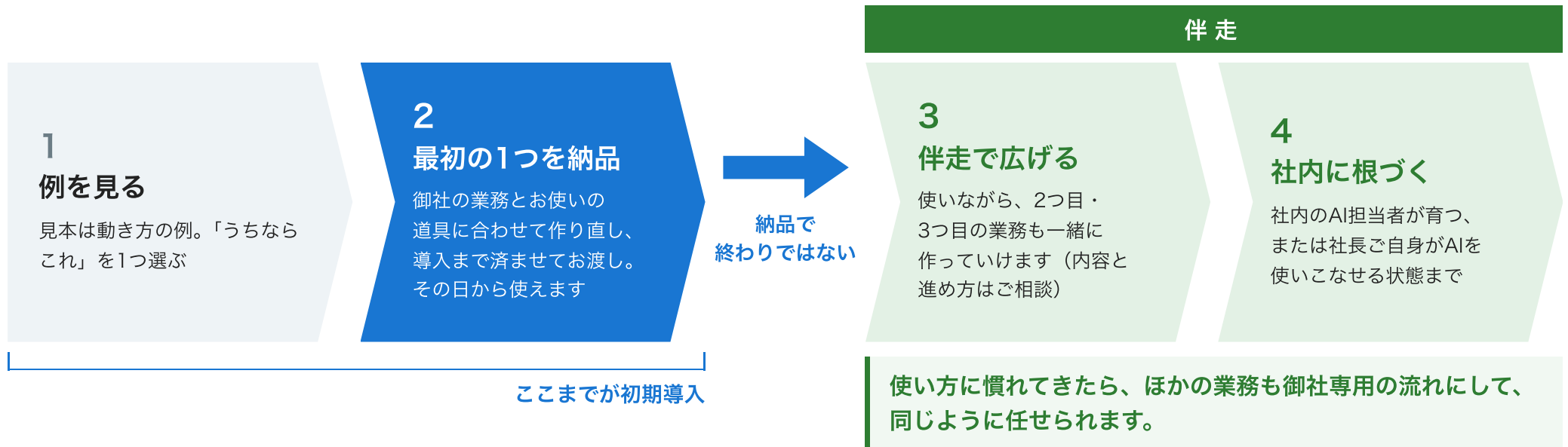
注：右の列は置き換えの例です。毎月払っている物の明細と、使っている人や台数の一覧を照らし合わせ、見直す所だけを人に決めてもらう仕事なら、同じ形が使えます。実際にどれを使うかは、お話を伺ってから決めます

導入とその先

最初の1つを使える状態で納品し、その先は伴走で一緒に広げていく

最初の1つの納品から社内に根づくまでの4段と、お問い合わせ先

納品までと、その先の伴走



お問い合わせ先

資料のご請求・お問い合わせ

ai-setup@seknack.com

株式会社SeKnAck

注：伴走の内容と進め方は、ご相談のうえ決めます。

出所：株式会社SeKnAck（このページまでの画面と数字は見本の作業場の物。見本の会社・社員・サービス・金額は架空）